

2026年度

私費外国人留学生選抜

問題紙

小論文（日本語）	2ページ
----------	------

解答の書き方

1. 解答は解答用紙の所定の欄に、はっきりと記入すること。
2. 受験番号は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答を訂正する場合には、きれいに消してから記入すること。
4. 解答用紙には、解答と受験番号のほかは、いっさい記入しないこと。

注 意

1. 監督者の「解答始め」という指示のあるまで、問題紙を開かないこと。
2. 「解答始め」の合図と同時に、解答用紙に受験番号を必ず書くこと。ただし、氏名は記入しないこと。
3. 問題の内容についての質問には、いっさい応じないが、問題紙にページ不足・不ぞろい・印刷不良があるなど、その他の用事があるときは、だまって手をあげて、監督者の指示を受けること。
4. 問題紙と下書用紙は持ち帰ること。

次の文章を読んで、各問に答えなさい。

人がある行動をとる時、私たちはその原因をいつも探ろうとする。つまりある行動がなんのせいで起きたのかを考える。これは心理学では「帰属 (attribution)」と呼ばれている。ここにもいろいろな面白い思考のクセが潜んでいる。

一般に、私たちは自分の行動の原因をその時の状況に求めるが、他人の行動の原因はその人の性格、意思、態度などに求めることが多い。これは対応バイアスと呼ばれている。たとえば自分が遅刻をした時には「電車が遅れた」「たまたま朝寝坊した」「出がけに面倒な用事を押し付けられた」などとする。しかし他人が同じことをすると、「あの人はズボラだから」「ルーズな性格だから」と考えがちである。

この原因の追究に社会的なカテゴリー、つまり所属集団が関わることもある。ある変わった行動をとる人がいたとしよう。たとえば、合コン*の時に1時間以上にわたってコンクリートの話をし続ける男子学生がいたとする。この時、この非常に特異な行動の原因を人は考えてしまう。原因はいろいろと考えられる。理由は状況かもしれないが(合コンがあまりにつまらないので早く終わらせたかった)、前にも述べたように私たちは他者の行動の原因をその人の内面に求めがちである。「変わった性格」「空気が読めない」などで止まることもあるだろうが、その大学生の所属集団に求める場合もあるだろう。むろん人はいろいろな集団に属している。たとえばその男子学生は「静岡県出身、AKB48のファン、一人暮らし、東京大学」だとする。さて、この「コンクリートの話を合コンで長々とする」という行動の原因として適当なものはなんだろうか。おそらく東京大学に求める人が多いのではないだろうか。

どうしてこのような帰属が起こるのだろうか。合コンでコンクリートの話をするというのは、相当に変わった出来事である。この出来事の原因の候補の中で、静岡出身、AKB48のファン、一人暮らしなどはいずれもよくある珍しくないことである。一方、東大生というのは十分に珍しい。そうした次第で「東大だからあんな変わったことをする」という話が成立してしまう。そしてさらにおかしな東大生ステレオタイプが強化されることになる。つまり、変わったことの原因は、変わったこととされるのである。

ただこのような帰属はある意味でもっともでもある。というのは変わった出来事の原因がとでもありふれたものであったとすれば、変わった出来事はもっとたくさん発生していてもおかしくないし、たくさん発生していれば、それは変わった出来事ではなく、ありふれた出来事となるからだ。

所属集団への帰属にはもう少し複雑なものもある。日本人が偉大な行いをすると、私たちはそれが日本人だからと考えたくなる。しかし、悪事を働くと、それはその人間が性格異常だからだと考えがちである。一方、たとえばイスラム教徒の偉大な行いはその人個人の性格、努力などを原因としがちだが、悪事は全てイスラム教徒という所属集団のせいにしたがる。こうしたバイアスも私たちを差別へと導くことは明白だろう。

* おおむね男女同数で集まって、居酒屋などで一緒に飲んだり食べたりしながらおしゃべりをするイベント。

出典：鈴木宏昭『認知バイアス 心に潜むふしぎな働き』（講談社、2020年）より一部抜粋。ただし、出題に当たり、一部を改変した。

問1 筆者は、他者がとった行動の原因を、その人物が所属する集団に求めるという認知バイアスについて述べている。そうしたバイアスがどのように生じるのか、200字以内で説明しなさい。

問2 以上のような認知バイアスを個々人が持つと想定した上で、公正な社会を実現するためにはどのような施策が必要か。あなたの考えを400字以内で説明しなさい。